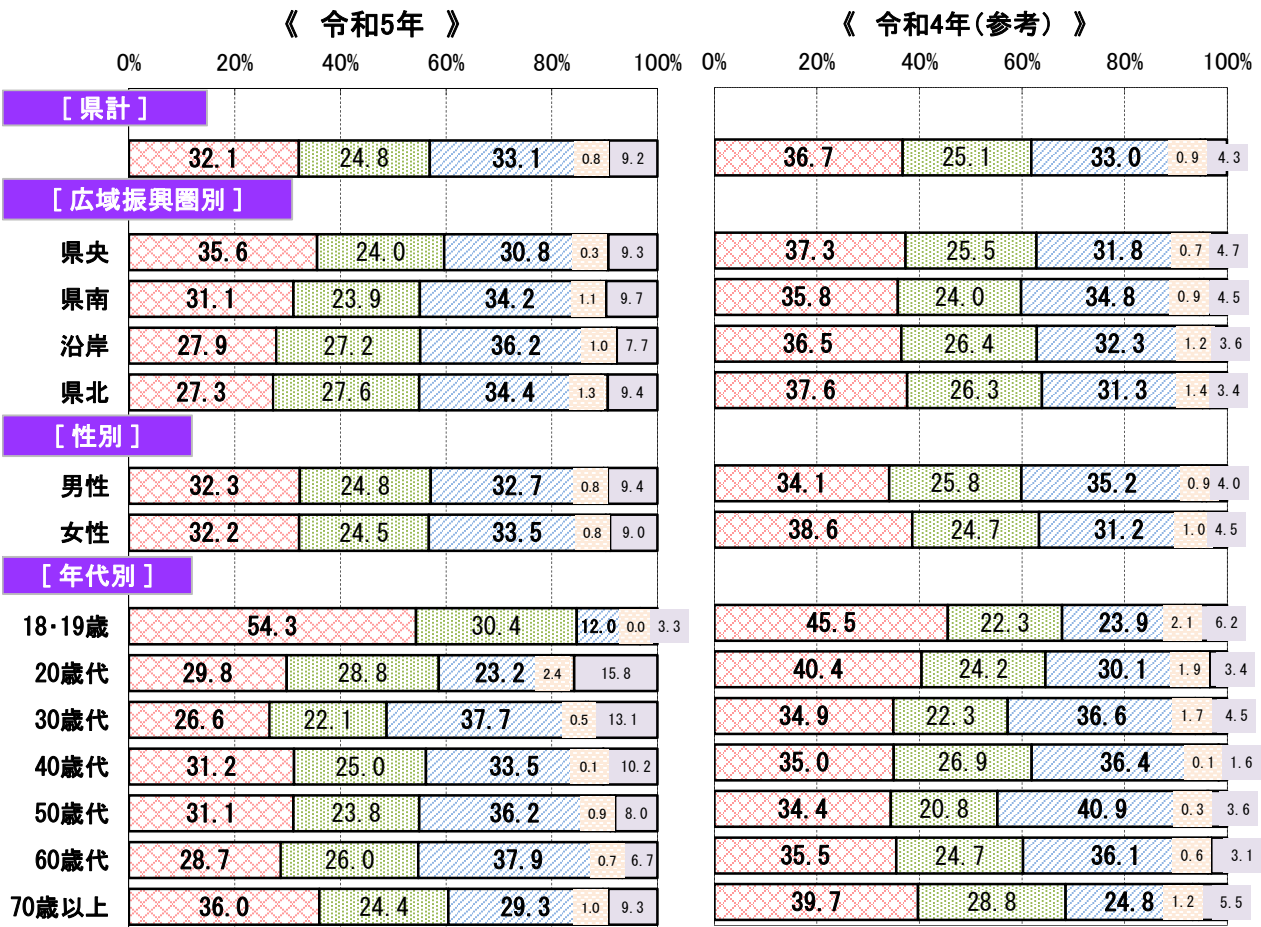


問1 あなたは、今の生活全般について、どのように感じていますか。

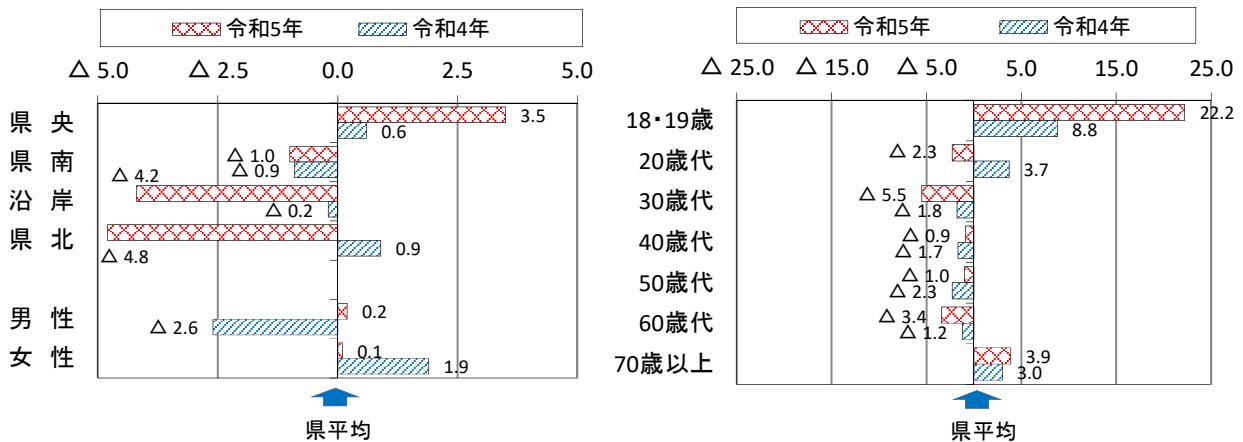
満足、不満とも3割台前半で、ほとんど差はない

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が32.1%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合33.1%とほとんど差はない。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(35.6%)、性別では男性(32.3%)、年代別では18・19歳(54.3%)において満足の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(△4.8ポイント)、性別では男性(0.2ポイント)、年代別では18・19歳(22.2ポイント)となっている。

満足(「満足できる状態」+「やや満足できる状態」)
  どちらともいえない
  不満(「不満な状態」+「やや不満な状態」)
  わからない
  不明



満足の割合の県平均との差

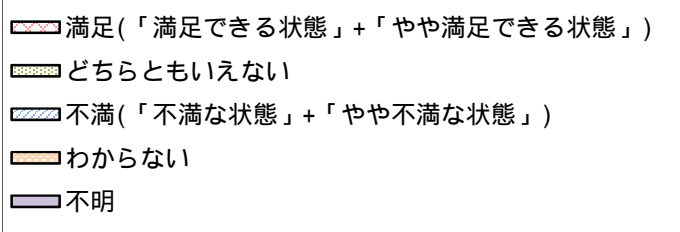


(広域振興圏別・性別・年代別の回答内訳及び生活全般の満足度(平均)(5ヵ年分))

**平成31年と比べて生活全般の満足度(平均)が低下**

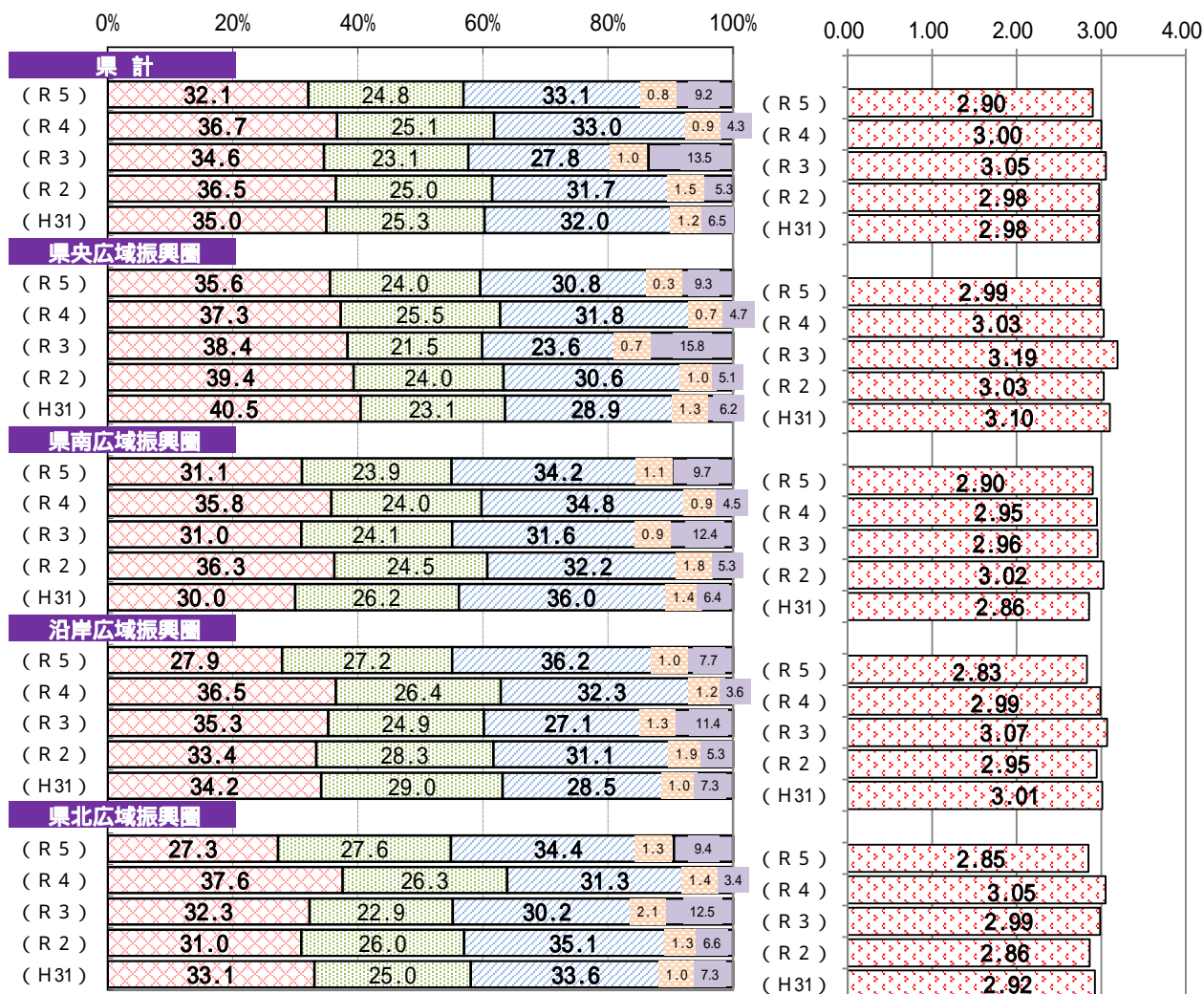
県計では、生活全般の満足度(平均)が2.90となっており、4年前と比べて0.08ポイント低下している。生活全般の満足度(平均)の増減が大きいのは、広域振興圏別では沿岸(0.18ポイント)、性別では女性(0.10ポイント)、年代別では30歳代(0.19ポイント)となっている。

< 回答内訳 >



< 生活全般の満足度(平均) >

「満足」を5点、「やや満足」を4点、「どちらともいえない」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数(「わからない」、「不明(無回答)」を除く。)で除し、数値化したもの。



< 回答内訳 >

< 生活満足度(平均) >

